

# ホテル学校だより

## 「河合中学校」が環境大臣賞受賞 「美合小学校」は林野庁長官より感謝状

平成 27 年 5 月 10 日（日）、東京で開催された第 69 回愛鳥週間「全国野鳥保護のつどい」において、野生生物保護功労者として岡崎市立河合中学校（宇都宮森和校長）が「環境大臣賞」を受賞しました。さらに岡崎市立美合小学校（清水範彦校長）は林野庁長官より感謝状が贈られました。



左から河合中学校自然科学部の白井君、内田市長、濱村さん、宇都宮校長

野生生物保護功労者賞は、愛鳥週間に合わせて毎年野生生物の保護に貢献した個人・団体を表彰するものです。河合中学校は昭和 41 年からホテルの幼虫やカワニナを育成しており、地域と一体となって長年にわたり継続してきた環境保全活動が高く評価されました。また、美合小学校は地域が昭和 10 年に「岡崎



幼虫の飼育に励む河合中の生徒たち

小中学校 2 校が同時に表彰されたというのは大変誇らしいことです。これまで地道な活動を継続してきた生徒、児童、先生方、地域の皆様を称えとともに、私たち一人ひとりもまた自然を守る当事者として、ホテルが無い多くの命を育む岡崎の自然豊かな環境を次の世代にも引き継いでいきましょう。

ゲンジボタル発生地」として国の天然記念物に指定されたという歴史があり（地域では「生田（しょうだ）蛍」と呼ぶ）、今も子どもたちが毎年ホテルの人工飼育や学校のそばを流れる山綱川の清掃・調査活動を行っています。全国各地で様々な環境保全活動が行われている中から、岡崎市内の



手作り看板でホテル保護を啓発

### ホテル学校歳時記（No. 5）

## 長い水中生活を終え 危険な上陸準備を

6 月下旬、川岸のコケに産卵されたゲンジボタルの卵の集団は、およそ 30 日で幼虫になり、夜明け前に下を流れている清流をめがけてダイビングする。ここから長い水中生活がスタートする。



コケに産み付けられたゲンジボタルの卵

水中に入ってから一番の仕事は最初の「食事」だ。カワニナが唯一の食事で代用食はない。最初の食事は数匹による集団食事だ。この食事が遅れると、その年に成虫になれない仲間もいる。小・中・大のカワニナを 60 個ほど食べると、体も大きくなり成熟幼虫になる。

二番目の仕事は、緩やかな流れと住居を探すことである。川岸の浅い流れ、砂地の上にコブシ大の小石、このセットが「豪邸の我が家」だ。温暖化が原因と思われるゲリラ豪雨と濁流の繰り返しで、こうした豪邸は皆無の状態、日本全国の河川がゲンジボタルの住みにくい河川に変化している。

さて、体も大きくなった 4 月中旬から上陸の準備に入る。水中の生活を止めて小雨の夜、体が乾燥しない内に土の中に潜るという、幼虫にとって最も危険な仕事是三番目の仕事だ。水分の適当な場所まで潜り、頭を上にして「土嚢（土まゆ）」を作り、この中でサナギの体になるまで生活する。この期間はおよそ 30 日だが、この時、多くの仲間がカビや細菌の犠牲になり死滅してしまう。残念ながら川岸の土壌が老化しているのだ。だから新鮮な土壌をぜひ川岸に散布してほしい。

（ホテル学校名誉校長 古田 忠久）



## 里山の夕べに響く歌声♪ 「鳥川ホテルまつりイベント」開催

6月13日(土)  
夕方5時から、毎年恒例の「鳥川ホテルまつりイベント」が開催されました。今年の見玉プログラムは光ヶ丘女子高等学校合唱部によるコンサートです。里山の夕べに響く澄んだ美しい歌声に、来場者だけでなく鳥川のホテルたちも聴き惚れていたのではないのでしょうか。イベント当日の朝、NHK



艶やかな浴衣で歌う合唱部の皆さん

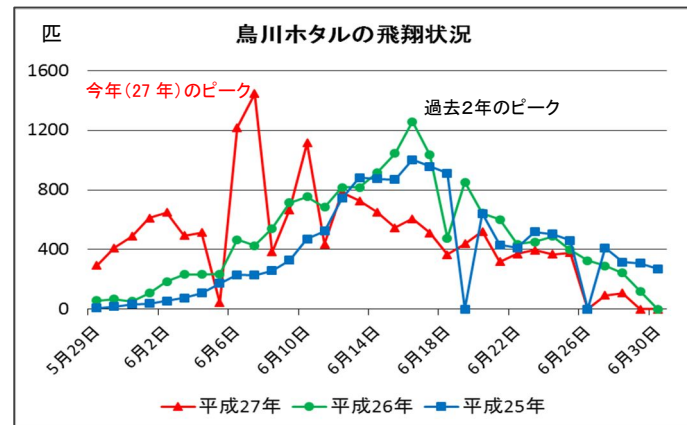


人気の「猪汁」に並ぶ長蛇の列

の情報番組「ウイークエンド中部」で鳥川ホテルの里が紹介されたこともあり、この日は今までに無いほどの人出で賑わいました。(ホテル学校の来館者だけでも1,300人超え!)

## 警告するホテルたち!?

毎年、鳥川では地元の鳥川ホテル保存会によるホテル飛翔数の調査が行われています。下のグラフはこの3年間の飛翔数をまとめたもので、今年のピークは過去2年に比べて1週間以上も早かったことが分かります。ひと山越えた鹿勝川(カツガリ)町の寺前川でも調査が行われており(情報提供:星宏様)、鳥川と同様に1週間ほど早いピークが確認されました。今年は4～5月の気温が例年より高く、特に4月に雨が多かったこともあって幼虫の上陸が早まったことが原因ではないかと予想されます。ホテル達は小さな光で「地球温暖化」の進行を警告しているのかもしれない。



## ホテル川柳&俳句

ホテル学校で募集しているホテルの川柳&俳句の中から一部ですが作品をご紹介します。

闇夜には  
ホテルの数の  
オムニバス

伊藤様

ホテル見て  
手をつないだら  
顔はてる

前田様

螢舞  
見て来し子等の  
夢見顔

松下様

清き瀬を  
守る人々  
舞えホテル

川口様

## 鳥川に棲む生き物たち

ホテル学校では「小学生」を対象にした環境教室の受け入れを実施しています。中でも人気があるのが「川の生き物調べ」です。網と箱メガネをもって鳥川に入っていくと…次々と見つかる生き物たちに大興奮!



サワガニ

アカハライモリ

シマドジョウ

カワムツ

鳥川の生き物はホテル学校の飼育室で展示しているほか、夏休みには川の生き物探しプログラムを開催します。ぜひ挑戦してみてください!

[ホテル学校に関する情報はホームページ・ブログをご覧ください!]

★ホームページ…[http://www.morinoeki.jp/hotaru\\_gakkou/index.html](http://www.morinoeki.jp/hotaru_gakkou/index.html)

★水とみどりの森の駅ブログ…<http://sizontaikenmori.boon-log.com>

人とホテルが共生する情景を思わせる作品です。沢山のご応募ありがとうございました。